



ちゅうがくねん

中学年のみなさんへ ~ 2024



夏休みに この本を!

しろいしりつとしょかん
白井市立図書館

うちの弟、どうしたらいい?

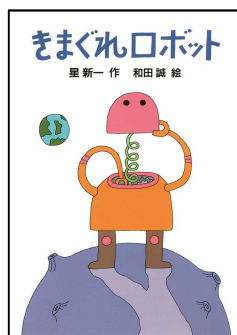


エリナー・クライマー/作 小宮由/訳 (岩波書店)

12歳^{さい}のアニーは、やんちゃな弟・スティーヴィーとすぐおこる・おばあちゃんと3人でくらしています。パパが死^しんでしまい、ママも出て行ってしまったから。弟の、わるふざけがひどくなっても、アニーはだれにも相談^{そうだん}することができませんでした。スティーバー先生は、アニーの気持ち^{きもち}をわかってくれました。そんな時、弟が事^じけんを起^おこしたのです。

2024 中学年

きまぐれロボット



ほしんいち/作 和田誠/絵 理論社

お金持^{かねもち}のエヌ氏は、離^{はな}れ島^{しま}にある別荘^{べつそう}で、ひとり静^{しず}かにすごすために、優秀^{ゆうしゅう}なロボットを手に入れました。ロボットは料理^{りょうり}をつくるし、あとかたづけも、へやのそうじも、ピアノの調律^{ちょうりつ}もやってくれます。エヌ氏^しにとって、すばらしい毎日がはじまりました。ところが、二日^{ふつか}ほどすると、ロボットのように少しおかしくなってきました。

2024 中学年

ゴリラんとわたし



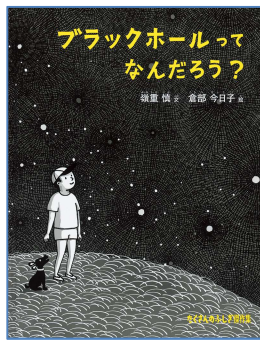
フリーダ・ニルソン/作 よこのなな/訳 ながしまひろみ/絵 (岩波書店)

孤児院^{こじいん}でくらす9歳^{さい}の少女^{しょうじょ}ヨンナは、ゴリラのゴリラにひきとられました。ゴリラは身長^{しんちょう}2m。ガラクタを売る商売^{しょうばい}をしています。値段^{ねだん}のつけ方、お客^{きやく}さんとのかけひきをヨンナに教えてくれました。ゴリラとの生活^{せいかつ}になれたころ、トードという男^{おとこ}がやってきて、ヨンナとゴリラと引きはなすため、ヨンナを孤児院^{こじいん}に連れ戻^{もど}そうとしたのです。

2024 中学年



ブラックホールってなんだろう？



みねしげしん ぶん くらべきょうこ え ふくいんかんしよてん
嶺重慎/文 倉部今日子/絵 (福音館書店)

ブラックホールは、宇宙にあるなぞにつつまれた天体です。なんでも吸い込む場所です。また、ガスや星を吸い込むだけでなく、のみこもうとしたガスの一部を、はき出して、星を誕生させる働きをしているかもしれないといわれています。ブラックホールのしくみと役割を考えてみましょう。

2024 中学年

本おじさんのまちかど図書館



ヤズミンは、本おじさんのまちかど図書館で本を借りるのが楽しみです。おじさんのこだわりは、「ぴったりの日に、ぴったりの人に、ぴったりの本を」手渡すことでした。ところが、許可書がないので、図書館は立ち退きをせまられます。ヤズミンは、本おじさんを助けようと考え、市長選挙の候補者すべてに手紙をわたしました。

ウマ・クリシュナズワミー/作 ながともけいこ やく かわはらみずまる え
長友恵子/訳 河原瑞丸/絵 (フレーベル館)

2024 中学年



ほかにも読んでみよう！



『アマガエルとくらす』	山内祥子/文 片山健/絵	(福音館書店)
『あららのはたけ』	村中李衣/作 石川えりこ/絵	(偕成社)
『かき氷』	細島雅代/写真 伊地知英信/文	(岩波書店)
『雑草のくらし』	甲斐信枝/さく	(福音館書店)
『シュトツフェルの飛行船』	エーリカ・マン/作 若松宜子/訳	(岩波書店)
『手づくりスライムの実験』	山本進一/著 岩永昭子/絵	(さ・え・ら書房)
『ネコのタクシー』	南部和也/作 さいとうあや/え	(福音館書店)
『花仙人』	松岡享子/文 蔡皋/画	(福音館書店)
『美術館にもぐりこめ』	さがらあつこ/文 さげさかのりこ/絵	(福音館書店)
『やまおやじ』	今森光彦/写真・文	(小学館)

